

15. わたしたちの生活と森林



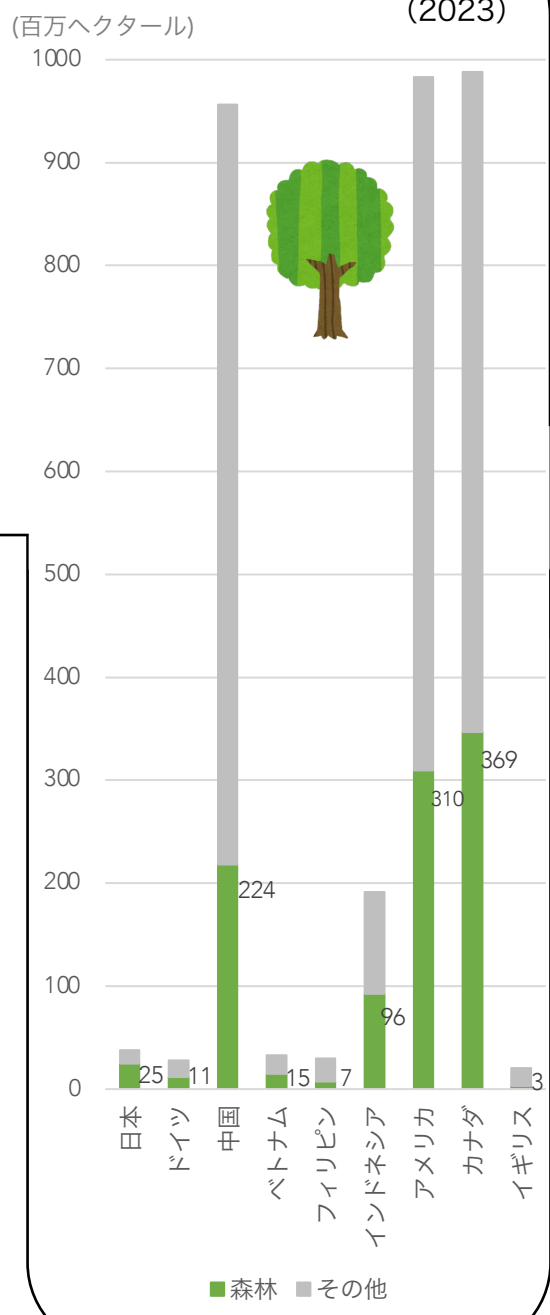
A 日本の森林って大きいの？

ひろみさんは社会科で、日本は森林にめぐまれていて、森林率の高さは世界第3位であると学習しました。ひろみさんは、各国の森林率を調べているときに、2つのデータを見つけました。

データ1 国別の森林とその他の国土の割合 データ2 国別の森林とその他の国土の面積 (2023)

国名	森林 (%)	その他の国土 (%)	合計 (%)
日本	68	A	100
ドイツ	33	67	100
中国	B	76	100
ベトナム	47	53	100
フィリピン	25	75	100
インドネシア	C	49	100
アメリカ	34	66	100
カナダ	42	58	100
イギリス	13	D	100

(国連FAO STAT)



- データ1のいくつかの割合がぬけていました。表のA、B、C、Dを百分率で表しましょう。
- 森林率が日本の半分の国はどこですか。
- データ2を使って、問題2で答えた国と日本の森林の面積の大きさを比べてたいと思います。
 - 日本と問題2で答えた国の森林の面積は、それぞれ何ヘクタールですか。
 - 問題2で答えた国の森林の面積は、日本のおよそ何倍ですか。
- 日本の森林についてよりふさわしいのはどちらだと思いますか。
 - 日本は森林率も森林の面積も世界第3位だ
 - 日本は森林率は世界第3位と高いが、森林の面積は世界の中では大きいわけではない



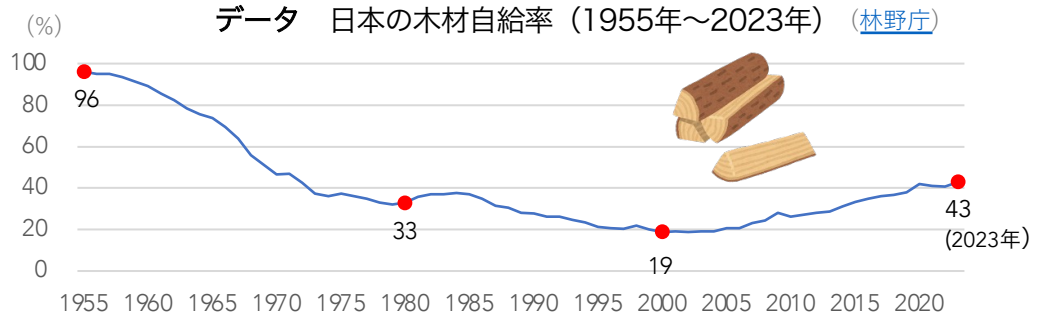


ほりさげて

か
ん
が
え
て
み
よ
う

B 日本は森林が多いから国産の木材も豊富な^{ほう ふ}の？

日本の国土において森林の割合は68%で、フィンランドとスウェーデンについて世界第3位です。日本には森林が多いため、木材となる木も豊富です。しかし、日本で使用する木材の全てが国産というわけではありません。下のデータは、日本で使われる木材の中での国産の割合をしめす「木材自給率^{しきじゅうりつ}」の移り変わりを表しています。



このデータから1950年代は、100%に近い木材を (1国内で生産・輸入^{ゆにゅう}) していたことがわかります。それ以後、木材自給率は (2増えて・減って) いき、2000年ごろには、1955年のおよそ ($3 \frac{1}{4} \cdot \frac{1}{5}$) の割合になります。木材自給率は、2023年までには およそ(44・43) 割まで回復しましたが、まだ約 (5 5割・6割) の木材は輸入にたよっています。木材の輸入が増えたのは、海外からの価格の (6安い・高い) 木材の人気^{かかく}が上がり、価格の高い国産の木材の人気^{かかく}が下がってしまったことにあります。

国産の木材が売れなくなることで、日本の (7農業・林業^{しゅくしやう}) が縮小^{しゅくしやう}してしまう問題^{しゅくしやう}が起きています。人の手を入れないと (8天然林・人工林) はすぐにあれてしまいます。木の育成^{せいじゅく}をよくするために、まわりの木を切って (9植林・間ばつ) したり、成熟^{せいじゅく}した木をばっさいしたりして有効に (10木材・生き物の住みか) として利用して、森林を守っていくことが大切です。

?

森林があれてしまうとどうして問題なのでしょう。

こ

1. A 32 B 24 C 51 D 87

た

2. アメリカ

3. A アメリカ：3億1000万ヘクタール 日本：2500万ヘクタール

B およそ12倍 $310 \div 25 = 12.4$

4. B



え

か
ん
が
え
て
み
よ
う

1 国内で生産 2 減って 3 - $\frac{1}{5}$ 4 - 4 5 - 6割 6 安い 7 林業 8 人工林
9 間ばつ 10 木材